

ボラ はあと



編集：能美市ボランティア連絡協議会



第12回

能美市民ボランティアフェスティバル

令和元年8月4日(日) 根上総合文化会館



のみんちゃん・ひぼ能ん・ゆず美んと一緒に!!



初参加のお笑い演芸会

目次

2・3・4ページ

第12回能美市民ボランティアフェスティバルを振り返って
実行委員長 栗山よしみ

能美市民ボランティアフェスティバルに参加して

能美市立病院	西出 弥生
amitle'(アミティエ)	西田 しおり 東出 彩香
護美ワーキンググループ	代表 茂藤 貞子
能美市民防災ネットワーク	委員長 多原 正博

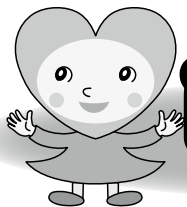
5ページ

学校ボランティアリレー(ボラフェス特別編)
環境標語優秀作品紹介

6ページ

ニューフェイスリレー紹介 お笑い演芸会
ボランティア活動紹介 能美市赤十字奉仕団チーム20
能美市ボランティア連絡協議会総会開催
編集後記

あなたも活動をはじめてみませんか。いつでも **今** がはじまりです。



地域福祉推進のマスコット
「のみんなちゃん」

第12回 能美市民ボランティア フェスティバル



8月4日(日)根上総合文化会館にてボランティアフェスティバルが盛大に行われました。
とても暑い日でしたが、たくさんの方にご来場いただき、
日頃の活動を知って頂く機会となりました。



アロマハンドマッサージの
癒し!!



健康コーナーで
身体チェック



ねあがり太鼓「響」の皆さんの
勇ましい太鼓でボラフェス開幕です!



使用済み切手整理の体験



作業療法士の作業活動の体験



めだかに興味津々!



手話体験



能美市国際交流協会の展示



クイズラリーの景品をゲット!

第12回 能美市民ボランティアフェスティバルを振り返って

実行委員長 栗山 よしみ



第12回能美市民ボランティアフェスティバルを8月4日に開催しました。団塊の世代が全て後期高齢者になる2025年を間近にひかえ、地域包括ケアシステムの構築や我が事丸ごとの地域づくりが急がれています。

自分たちが住んでいるこの能美市でボランティア活動を続け、きょういく（教育）ときょうよう（教養）、すなわち「きょう行く」所がある」と「きょう用」がある」を実践することで私たちは、高齢になっても役割を持てますし、喜んでくださる人がいます。地域でお互いに声を掛け合って、助けたり助けられたりができるまちづくりを目指していきましょう。



屋外の飲食コーナーは美味しいものばかり!
ふれあいステージは賑やか♪



スーパーボール
たくさんすくえたね!



寺井高校吹奏楽部・合唱部の皆さんの
すばらしい演奏でした♪



ワクワクドキドキの抽選会

メッセージコーナー〈一部抜粋〉

- ・思い出に残るほど楽しかったです。
- ・ボランティアを通していろんな人とふれあえた。
- ・今まで知らなかったことを知れてよかったです。
- ・今日教えてもらったことを役立てたいです。
- ・小・中学生のボランティア活動する様子を見て、大人も頑張ろうと思いました。
- ・小さい子どもと一緒にまわったのが楽しかったです!
- ・いろいろな活動をしていることを知ることができて、良かったです。
- ・クイズをしながらまわることができて楽しかったです。
- ・防災についてためになりました。
- ・ポップコーンやいろんな食べ物がおいしかったです。



大きなメッセージツリーが
できました

抽選会の景品にご寄付頂いた企業のみなさん

●ルバンシュ ●焼肉たかちゃん ●社会福祉法人 陽翠水 (G-Hills) ありがとうございました。

能美市民ボランティアアフェスティバルに参加して

健康 能美市立病院 西出 弥生

今年も芳珠記念病院、寺井病院、能美市立病院の3病院が協力し、健康チエックコーナーとしてボランティアアフェスティバルに参加させて頂きました。毎年行っている血圧測定や骨密度測定などの検査の他に、70歳以上の方を対象とした転倒予防チエックコーナー、3病院の院長・副院長等に直接相談できる健康相談コーナー、言語聴覚士や理学療法士などのリハビリに関わっているスタッフも参加し、相談コーナーを充実させました。

また、3病院ごとに展示をしたり動画を流したりと、それぞれの病院の特色をアピールさせて頂きました。

この健康チエックコーナーが、皆さんの健康について考える機会になればと思っております。これからも市民の皆さんの健康づくりのお役に立てるようがんばっていきます。来年も皆さんの参加をお待ちしています。



福祉 amittle (アミティエ) 西田 しおり 東出 彩香

今回、初めて実行委員としてボランティアアフェスティバルに参加し、ふれあいステージを担当させて頂きました。私たちにとって、初めての経験が多く周りの方々に一つ一つ教わりながら実行委員としての運営や準備に携わることが出来ました。ボランティアアフェスティバル当日には、来場して下さった方や同じふれあいステージ担当の方とお話ししながら活動でき、とても楽しく思いました。

私たちが今回ボランティアアフェスティバルに参加したことは、地域で活動していく中での第一歩となりました。また、次年度に向けて改善点や工夫したいなと思うところを改めて考えることも出来ました。

これから、さらに地域のボランティアの輪が広がり、たくさんの方にボランティアというものを知って頂けたらと感じました。



環境 護美ワーキンググループ 代表 茂藤 貞子

毎年、ボランティアアフェスティバルに参加させて頂いていますが、今年も暑い一日でした。

早朝より会員のみなさんと準備をして、「毎年楽しみにしている」と言ってくださる方々に少しでも喜んでいただけますよう心を込めて、カレーをつくりました。お陰様で、早々に完売しましたが、外での販売になりますので、暑さが身にこたえました。扇風機も用意していただいていたので助かりました。

後日の反省会で次回から何か良い方法はなにか?メニューの変更か?と意見が出ました。今後も話し合いを重ねながら皆様方に喜んで頂けるように頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。



空想 能美市民 防災ネットワーク 委員長 多原 正博

私たちのブースでは、パネル展示による活動報告や災害ボランティアセンターを知ってもらう為にビデオ放映を行いました。さらに今回はクイズラリーにも組み込んで頂き、水害が起ったときに災害ボランティアの方が活動する服装の間違い探しを、人形を使い行いました。ご年配の方から小さい子どもがいる家族連れの方まで幅広く参加され、楽しみながら人形と資料を見くらべ、間違いを生懸命に見つけていました。

ボランティアアフェスティバルを通じ、地域の皆様とふれあいながら災害ボランティアについて認知してもらえ、良い機会になりました。



学校ボランティアリレー

ボラフェス
特別編

能美市民ボランティアフェスティバルの「運営スタッフ」に24名の中学生が参加し、明るく元気な姿で会場を盛り上げてくれました!!



スーパーボールすくいは大盛況でした!



のみんちゃんと一緒に記念撮影!



暑い中販売を手伝いました



明るい笑顔でクイズラリーを盛り上げました!

ボランティアに参加して

- ・地域の人たちがどんな活動をしているか知るきっかけとなり良かったです。
- ・おじいちゃん、おばあちゃんとたくさんしゃべれて楽しかったです。私がいると「仕事がはやく進んでいいわ」と言われて、いるといないとでは違うのだと思いました。
- ・とても喜んでくれたので、一生懸命やったかいがありました。今日やった場所でまたボランティアをしたいです。
- ・とても親切な地域の人とふれ合えて、楽しい時間を過ごせました。
- ・色々な人と触れ合ったりすることができて、みんなの笑顔が見れました。(一部抜粋)

環境標語優秀作品

(敬称略)

ハミガキ中 水のだしっぱ やめようね

(寺井小五年 吉田 暖生)

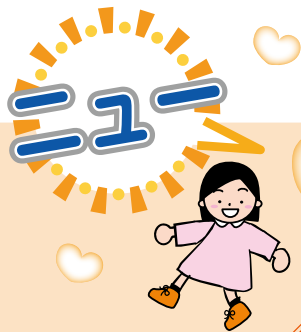
温暖化 地球の病気 なおしたい

(宮竹小四年 敷田 晴)

能美(飲み)水を 守ろう 救おう 君の手で

(寺井中三年 出口 茉莉)





フェイスリレー紹介



◆お笑い演芸会

代表 梶井 孝吉



私たちは、73歳と71歳の2人組で始まり、今年8月に80歳の方が加わりトリオになりました。お笑い演芸会は、人形劇を主体に活動しています。現在、人形は全部で40数体います。お笑い演芸会を作った原点は、施設にいる96歳の母が会いに行くと寂しい思いをしていた事です。大道芸が出来る事を活かし演芸をして喜ばせようと、人形を作り始めました。人形浄瑠璃は、一体を2~3名で行います。私たちは、一人で操る人形劇です。その他、マジック、紙芝居(手相占い有り)なども行います。平成28年6月に母のいる施設でデビューし、母や皆さんに大変喜んで頂きました。それから、月2回のペースで計57回ボランティア活動してきました。私たちは、皆さんの笑顔がうれしくてボランティアをしています。依頼があれば、石川県どこにでも行きます。皆さんの笑顔が大好きなお笑い演芸会です。

ボランティア活動紹介

能美市赤十字奉仕団チーム20

委員長 田中 策次郎

平成17年度能美市社会福祉協議会主催の「介護ヘルパー2級講座」修了後に受講生20名で福祉ボランティアグループ「チーム20」を結成しました。

平成23年からは赤十字奉仕団に加入し、被災地での災害ボランティアや、災害義援金活動や海外助け合い募金活動を行っています。

日常の活動は市内の小中学校での「福祉体験授業」や、いきいきサロンでの「高齢者レクリエーション」、各町会での「防災講演」を行っています。ご希望の方がいらっしゃいましたら市ボランティアセンターか市社会福祉協議会にお問合せ下さい。

今年度から新しいメンバー4人も加わり「子ども食堂」の活動にも参加しています。今後も地域に役立つ活動を続けていきたいです。



能美市ボランティア連絡協議会総会開催

4月13日(土)ふれあいプラザにて、能美市ボランティア連絡協議会総会が開催され約80名の参加のもと、令和元年度の事業計画・予算と新役員が決定しました。総会終了後、「能美市音訳ボランティアたんぼぼ」「能美子ども食堂ネットワーク」「オカリナ倶楽部 九谷の風」の3グループが日頃の活動を紹介しボランティア同士の交流を深めました。



活動紹介の様子

新役員

役職名	氏名(敬称略)	おもな所属グループ
会長	田中 玉美	能美市赤十字奉仕団チーム20
副会長	近藤 沙夜里	のみ♡子育てネットワーク
副会長	中田 紀子	家庭文庫おはなしのいえ
会計	嶋田 准也	能美子ども食堂ネットワーク
理事	西 博人	NPO法人たすけ愛ほっと
理事	栗山 よしみ	ほがらか会
理事	南 京子	手話サークルめだか
理事	南野 一栄	福祉ボランティア かがやき姉妹
理事	坂野 精進	お笑い演芸会
理事	小西 彰子	おはなしの会トゥインクル
理事	中川 美子	エコライ寺井
理事	成田 吉雄	辰口中央小学校見守り隊

令和元年度事業計画

- ・総会・交流会
- ・情報誌「ボラ♡はあと」の発行
- ・会員研修会

きまっしボランティア (編集後記)

ボランティアフェスティバル、そしてボラはあとの編集に、能美市ボランティア連絡協議会の役員として初めて関わらせて頂きました。多くの人に関わり、自分たちで考え、作り上げる。そのエンパワメントが能美市の福祉の力なんだと思います。

嶋田 准也